

「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」助成決定団体一覧

広島県共同募金会

令和2年 11月 現在

No.	団体名	住所	決定内容		
			活動名称	活動概要	助成額
1	基町地区社会福祉協議会	広島県広島市	地域の文化や福祉の拠点「ほのぼの基町」及び「ほのぼの基町文庫」の安全な運営に向けた取り組み	①新型コロナウイルス感染防止対策 ②新型コロナウイルス感染防止のための意識啓発の広報	300,000
2	食べて語ろう会	広島県広島市	コロナ禍での食事提供等支援事業	コロナ禍において、通常でも食事が安定的に確保等できない家庭環境の子ども・家族に加え、バイト等の激減により収入が無くなった学生ボランティアに対して食事の提供が求められている。これらの緊急的な要請に応える。	100,000
3	大竹市社会福祉協議会	広島県大竹市	フードバンクバックアップ事業	生活困窮家庭に配布するため、市民の方等より寄付された※や野菜を一時的に保管する（いわゆるフードバンク）専用の倉庫などありません。今般のコロナ禍で、生活困窮家庭の増加により、備蓄食料が増加することが予想される。そのためには、該当の家庭に新鮮で安全な食料を届けるための保冷機能の備わった専用の保管庫が必要となった。その保冷機能の備わった保冷庫を購入する。	180,000
4	福山市社会福祉協議会	広島県福山市	新型コロナウイルス感染症の影響により日常生活に困難を抱える学生等支援	フードバンク・企業との協働により、コロナ禍の学生支援として「食料品」を定期的に配布しているが、配布する食品が多岐に亘っている中で、冷凍食品を取り扱うようになり、衛生管理上の観点からも保管するための機器整備を行う。また、学生や生活困窮者が冷凍食品を持ち帰る際の保冷バックや、その他の保管している食品の賞味期限を管理するための小型コンテナを配置し、衛生管理を徹底し、安心安全に実施する。	350,000
5	庄原市社会福祉協議会	広島県庄原市	しょうばら「食の輪」大家族	学校や自治振興区等と情報共有後、レトルト食品などの保存が容易かつ持ち運びもできる物品を地元商店より調達、そのうえで地域の現状や各家庭の実状を把握している放課後児童クラブや子ども教室を通じ、「今」必要なひとへ提供してもらうことで、食の支援が必要な子どもや困っている人、もしくは家庭に届ける。	500,000
6	安芸太田町社会福祉協議会	広島県山県郡	フードバンク事業	コロナ等の影響により生活に困る方々に相談支援だけでなく、米をはじめとする保存食の提供（特に子どもの栄養が取れるもの、コロナ対策のマスクやハンドソープなどの衛生品の提供）することにより、信頼関係を強め、効果的な支援を行う。	200,000